

科目ナンバリング：DEC-2-346-11/DIB-2-431-11/DLP-2-349-11

商学部：「卒業認定・学位授与方針」で謳う「幅広い教養」を身につける為の科目

政経学部：「卒業認定・学位授与方針」で謳う「専門性」を身につける為の科目

■授業の目的及び到達目標

社会学の入門編として本講義を位置づけています。社会学を学ぶ上で押さえておきたい基本的な理論、調査方法、人物について講義します。「社会」をどう捉えるのか、様々なテーマ、アプローチに触れることで、その洞察力を身につけていくことを目的としています。

■授業計画

- 1 オリエンテーション
講義の概要（ねらい、進め方、評価の方法など）を説明するとともに、社会学とは何かについて考え、その特徴を明らかにします。
- 2 社会学の変遷
社会学がどのような変遷をたどり発展してきたか、歴史的背景を捉えていきます。その上で、社会学の有用性を現代的な意味合いで説いていきます。
- 3 「私」とは何者か？
社会の最小単位としての「私」を社会学ではどう捉えてきたか、社会学の入り口として考えていきます。
- 4 対人関係
社会が成り立つ「私」と「あなた」という関係性について考えていきます。また、自分が他社とどうコミュニケーションを図ってきたのかということをつりかえって、そのことを深めていきます。
- 5 家族論～「家族」とは何か？
家族の形は時代とともに変化してきています。多様化する家族のあり方を見ながら、その意味を考えます。
- 6 社会階層
現代の問題として挙げられる「格差社会」について考えます。「秋葉原無差別殺傷事件」をケースとして取り上げます。
- 7 自殺論～命のあり方について考える
動画「Saving 10,000」を視聴し、「自殺大国ニッポン」を見つめ直していきます。
- 8 働くということ～労働について考える
ブラック企業の実態を通して、働くことの意味や働き方について再考していきます。
- 9 教育と社会
教育社会学の流れを踏まえ、学校教育の抱える今日的な諸問題について考えます。
- 10 福祉と社会
「貧困」を切り口に福祉の問題を考えます。人として最低限の生活が保証されるような社会が構築されているのかどうか検証します。
- 11 流行・文化～80年代を通して「今」を見る
自分たちが生まれる前の80年代に起こった現象を検証した上で、それが現代とどうつながっているかを考え、「流行・文化」というものについて深めていきます。
- 12 わかちあう社会～第4の消費、シェアリング・エコノミー
社会のあり方が、「消費すること」から「わかちあうこと」へとシフトしてきている。その変遷の背景とその未来を探っていきます。
- 13 日本人論
日本人自身が自分たちをどう捉えてきたのか、日本人がどう見られてきたかということと比較しながら考えます。
- 14 若者論～さとり世代と呼ばれて
大学生として自分たち若者がどう見られているかを知り（特に「さとり」や「ゆとり」と見られること、捉えられることに関して）、それを自身に突きつけ、語られる若者論を批判的に見ていきます。
- 15 講義のまとめ
各自関心のある社会的なテーマを選び、レポート作成を課題とします。グループに別れて、一人一人それをもとにプレゼンテーションを行い、自分なりに学びを総括していきます。レポートに対するフィードバックもここでを行います。

■授業の方法

各テーマにそって概説し、具体例として関連書籍を素材に、その研究者の主張や調査法、ベースになる考え方（理論）を紹介していきます。その上で、意見交換（グループディスカッションまたは対話型授業で進行）を行い、自分の見解を整理し、深めていきます。毎回、最後には「ふりかえりシート」（感想）を記入し、提出してもらいます。

■予習・復習

予習としては、次回講義のテーマに関連した課題を毎回課すので、それに取り組むこと。自分が現在持っている情報を確認し（かつ改めて収集し）、自分なりの考えをもって臨むこと。

復習としては、講義中に得た教員や学生からの視点を自分に取り込み、再度、自分の現時点での考えを整理する。

■成績評価の方法（成績の評定方法、授業態度、レポート等の扱い）

「出席状況」「毎回の授業へのコミットの度合い」「レポート作成」等を総合的にみて評価するが、具体的には学期末のレポート作成 40%、ミニレポートの提出（毎回）60%の割合で評価する。なお、ミニレポートのフィードバックはその次の回の講義冒頭で、学期末レポートのフィードバックは最終回に行う。

■教科書・参考書

見田宗介『社会学入門—人間と社会の未来』岩波新書 2006年

宮内泰介『グループディスカッションで学ぶ社会学トレーニング』三省堂 2013年

塩原良和ほか『社会学入門』弘文堂 2010年

■関連する科目

広く社会学に関連する科目一般。